

人とクルマをつなぐ

心地よい車内空間を創造する music-Chef音楽配信サービス

車内は音楽ストリーミングに最適な空間だ。そこに着眼し、世界初の自動車向け音楽配信システム「music-Chef」サービスを開発したのが、豊田通商、豊通エレクトロニクス、イーライセンスの3社協力のもと設立されたETスクウェア。「シェフ」と呼ばれる音楽レコメンダーとの出会い、季節や位置情報などクルマの走行状況に紐づいた選曲など、画期的な試みに業界各社も期待を寄せる。

クルマの中に音楽空間を届ける――。ありそうでなかった世界初のサービスが、今秋ついにスタートした。

ETスクウェアの「music-Chef」である。

一言でいえば、これは「クルマ向けレコメンダー型音楽配信サービス」。数ある音楽配信サービスの中でも、自動車専用というのははじめての試みだ。ここに新たな鉅脈がある。

自動車業界を例に挙げると、「安心・安全・エコ」に続く次なるテーマは、「人とクルマがつながるサービス」。その

具体策として、車内を心地よくする最大要素である音楽コンテンツの提供は欠かせない。また音楽業界にとっても、旧作の掘り起こしや新曲との出会いの場を広げることは、配信先やセールスの拡大につながる。さらに、「music-Chef」はAndroid端末を介して配信されるため、本サービスの普及は通信業界にとっても追い風となるはずだ。

この「music-Chef」を開発運営するETスクウェアの設立にあたって、自動車・音楽業界に精通する3社が立ち上がった。自動車分野におけるノウハウ

を持つ豊田通商、半導体やソフトウェア技術により自動車の“つながる”サービスを開発する豊通エレクトロニクス、そして楽曲の著作権管理事業を担うイーライセンスの各社である。それぞれの強みを結集し一体となることで、次代を拓く新たなモビリティカルチャーを創出するのが新会社設立の狙いだ。

感性とGPS情報を融合し つねに最適な楽曲を提供

「music-Chef」の目的は、運転中のドライバーに最適な“音楽空間”を届けること。運転中という状況を考えれば、何よりも優先されるのがまず安全な操作性だ。また心地よさを持続するためには、ユーザーの嗜好に合った楽曲はもちろん、ドライブ状況に即した曲選びも重要になってくる。

そこで、「music-Chef」が採用するのは、多様な選曲家“音楽シェフ”によるレコメンダー型の楽曲ストリーミング。専用端末「レリビィ」

「music-Chef」はドライブに最適な音楽ナビゲーターです!

三野明洋氏 株式会社ETスクウェア 取締役



「music-Chef」は、音楽ファンでクルマ好きな人たちの発想から生まれました。従来車内の音楽といえば、ラジオかCDあるいはiPodなどをカーオーディオに接続して聴くのが主流でした。一方「music-Chef」は好みの音楽シェフがレコメンドする楽曲をGPSから得る季節や位置情報など走行状況とマッチングし、よりパーソナライズされた音楽空間をつくるというのが特長。そこには心地よ

い“音の気流”すなわち“音楽のストリーム”の中での新たな楽曲との出会いもあります。

既存のレコメンダー型音楽配信と異なり、シェフの感性に基づく選曲はジャンルや年代、洋楽邦楽の枠を超え、ユーザーの嗜好に沿ってセレクトされる。いわばより人間的なシステムといえます。今後も音楽アーティストのみならず、時代をリードする著名人をはじめ多彩なシェフを登場させる予定です。



サービスは専用端末「レリビィ」またはスマートフォン向けアプリを介して提供される。運転中も安全に操作できるようシンプルなボタン配置に。料金設定は月額プラン(1000円)に加え、1泊2日プラン(350円)など週末ドライバーの利用にも配慮した。

新マーケットの誕生に 音楽業界からも熱い視線

「music-Chef」の動向には、各レコード会社も高い関心を寄せており、各社が積極的に参加を表明。車内はライトユーザーからヘビーユーザーまで多くの層が音楽に触れる空間だ。そこにセグメント化された多彩なコンテンツを配信すれば、プロモーション効果も高まる。

もちろん、つねに新たな音楽との出会いを求めるユーザーにとってもメリットは大きい。週末ドライバーも納得の1泊2日350円～という画期的な価格設定も、普及に輪をかけた。

快適なカーライフを提案する新たなコンテンツ配信サービスの展開や、カーナビゲーションシステムへの搭載など、車内マルチメディアとの親和性も高い「music-Chef」。産声を上げたばかりの本サービスに、早くも各業界からの熱い視線が集まっている。

やスマートフォンを使い、画面上にある好みのシェフボタンを押すだけで、即フィーリングの合う楽曲群が再生されるしぐさを構築した。

サービスイン時に登場するシェフは、音楽アーティストやDJ、ラジオ番組パーソナリティなど11名。最新のJ-POPから国内外のヒットチューン、異色なところでは演歌、歌謡曲まで、50万曲を超えるセレクションの中から、彼らがレコメンドする楽曲群が断続的にストリーミングされる。ここで選ばれる楽曲は、ジャンルや年代というこれまでの概念にとらわれるこ

となく、あくまでもシェフひとりひとりの“感性”に基づいたもの。つまり、嗜好の合うシェフを見つけることで、シェフの音楽観を共有できるだけでなく、その延長線上にある新しい楽曲との出会いを楽しめるというわけだ。

さらに「music-Chef」の選曲には、GPSから送られてくる季節や位置情報などクルマの走行状況も的確に反映される。同じシェフを選んでも、夏の海岸を走っているのか、寒空の下渋滞にはまっているのかでまったく異なる選曲が行われ、つねに運転中の環境に最適な楽曲がレコメンドされるのだ。

